

フロンティア人工物分科会
第2回会合 議事要旨

日時 : 2018 年 10 月 30 日 (月) 10:00-12:00

場所 : 日本学術会議事務局 5 階 5-A(1)会議室

出席者 : 大和、観山、宮崎、松岡、中谷、向井、藤井、河合、鈴木、柘植、大山、宇都、伊藤 (順不同・敬称略)

記録者 : 宮崎、伊藤

概要

1. 開会

- 委員長より開会のご挨拶があった。

2. 分科会の体制・進め方について

- 委員長から 2 名の特任連携会員が承認されたことが報告され、宇都委員、大山委員の自己紹介があった。
- 委員長からフロンティア人工物企画小委員会が承認されたことが報告され、委員の紹介があった。
- 委員長から、総合工学委員会企画分科会の実施概要の説明があった。

3. 論点の抽出と今後の進め方について

および

4. シンポジウムの内容検討

- 幹事より、資料 2-4 に沿った説明があった。
- 節約のため、シンポジウムと分科会は同時開催が推奨されていることが紹介され、第 5 回分科会がシンポジウムと同時開催になることが確認された。

5. 大型研究 (マスタープラン) の検討

- マスタープランは、関連学会にスケジュールを連絡することとなった。
- 今回のマスタープランのスケジュールは、前回と異なり、3 月初めには提出することになる予定。
- マトリクス案 (資料 2-7 (1) (2) (3)) は、今後の進め方、シンポジウムの企画、マスタープランの検討に直接関連することが確認された。

- マトリクス案を、宇都委員と伊藤幹事が説明し、審議に移った。
- シンポジウムについて、大和委員長から、マトリクス案の議論も踏まえ、検討していく旨の説明があり、さらに委員からの意見を募った。
- 藤井委員から、マスタープランの提出者について説明があり、学協会のサポートがあることが重要な項目になっている旨の説明があった。

6. 次回について

- 第3回会合は、マスタープラン策定に向けて、2月19日（火）10：00から全日（16：00から17：00頃に終了予定）開催予定である。